PSC012D052

三菱重工

電気配線工事説明書

電気配線工事は電気設備技術基準及び内線規程に従い、電力会社の認定工事店で行ってください。

安全上のご注意

●作業前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しく作業してください。
安全のため必ずお守りください。

●誤った作業、行為をしたときに生じる危害や損害を「**⚠警告**」と「**⚠注意**」に区分し、お守りいただく内容を「図記号」を使用し説明していますので、必ずお守りください。

●「**⚠警告**」「**⚠注意**」の意味

⚠警告	守らないと、死亡または重大な障害にいたる危険性がある事項について説明しています。
⚠注意	守らないと、傷害や物的損害ある事項について説明しています。

●ここで使われる“図記号”の意味は右のとおりです。 ⊘ 絶対に行わない ❗⏚ 必ず指示に従い行う

●下記のことを必ず守ってください。守らないときは、感電による火災、感電又は過熱、ショートによる火災のおそれがあります。

⚠警告

●電気工事は電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」及び電気配線工事説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用する。 電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災の原因になります。	❗
●配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。 接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災などの原因になります。	❗
●室内外ユニット間の配線は、端子カバーが浮き上がらないように整形し、カバーを確実に取付ける。 カバーの取付けが不完全な場合は、端子接続部の発熱、火災や感電の原因になります。	❗
●別売品は、必ず当社指定の部品を使用する。また、取付けは専門業者に依頼する。 ご自分で取付けをされ、不備があると、水漏れや感電、火災などの原因になります。	❗
●改修は絶対にしない。また、修理はお買い上げの販売店に相談する。 修理に不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。	⊘
●室内外ユニットを移動再設置する場合は、販売店または専門業者に相談する。 据付けに不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。	❗
●室内外ユニットの修理・点検作業に際して「電源ブレーカ」を必ず OFF する。 点検・修理にあたって、電源ブレーカがＯＮのままだと、感電およびファン回転によるケガの原因になります。	❗
●元電源を切った後に電気工事をする。 感電、故障や動作不良の原因になります。	❗

⚠注意

●アース（接地）を確実に行う。 アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アース（接地）が不完全な場合は、故障や漏電のとき感電や火災の原因になることがあります。	⏚
●電源には必ず漏電遮断器（高調波対応品）を取付ける。 漏電遮断器が取付けられていないと感電や火災の原因になることがあります。	❗
●正しい容量の全極遮断するブレーカ（漏電遮断器・手元開閉器（開閉器＋Ｂ種ヒューズ）・配線遮断器）を使用する。 不適切な容量のブレーカを使用すると故障や火災の原因になることがあります。	❗
●正しい容量のヒューズ以外は使用しない。 針金や銅線を使用すると故障や火災の原因になることがあります。	⊘
●電源配線は、電流容量に合った規格品の配線を使用する。 漏電や発熱・火災などの原因になることがあります。	❗
●室内外接続用端子台および電源用端子台に単線とより線を併用しない。 また、異なったサイズの単線またはより線を併用しない。 端子台のねじゆるみや接触不良が生じ、発煙・発火の原因になることがあります。	⊘
●運転停止後、すぐに電源を切らない。 必ず５分以上待ってください。水漏れや故障の原因になることがあります。	⊘
●電源ブレーカによるエアコンの運転や停止をしない。 火災や水漏れの原因になることがあります。ファンが突然回り、ケガの原因になることがあります。	⊘

制御の切り換え・機種容量の設定

●室内ユニットの制御内容を下記方法にて切り換え可能です。（☐は工場出荷時の設定）

スイッチ NO	制御内容
SW2	室内アドレス（0 − Fh）
SW5 − 1	親 / 子切換（プルーラル / 子機設定）
SW5 − 2	

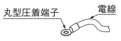
スイッチ NO	制御内容	
SW6 − 1 ～ 4	機種容量	
SW7 − 1	ON	運転チェック・ドレンポンプ試運転
	OFF	通常運転

①電源・室内外配線の接続

●電気工事は電力会社の認定工事店で行ってください。本配線仕様は、下記に基づいて決定しています。
①配線は銅線以外のものを使用しないでください。
②電源は、室外ユニットへ接続してください。
③電気ヒータ（別売品）はなしにて記載してあります。注：電気ヒータの組込みは不可です。別置ヒータを連動させる場合は、ヒータ専用電源を設けること。

● Ｄ 種接地工事を必ず行ってください。

●アース線は室内外接続線及び室内ユニット本体間配線の接続前に接続してください。また、アース線は室内外接続線より長くし、アース線に力がかからないようにしてください。



●電源は工事が完了するまで入れないでください。

●端子台への接続は、丸型圧着端子を使用してください。

●端子台への接続は、ねじの緩みがないように確実に行ってください。

●専用の分岐回路を用い、他の機器と併用しないでください。併用した場合、電源ブレーカ落ちによる二次災害が生じる恐れがあります。

●室内外接続線は必ず3心ケーブルを使用してください。詳細は室外ユニットに付属の据付説明書を参照ください。

●室内外接続線は途中接続しないでください。途中接続した場所に水が浸入すると、対地間絶縁不良や途中接続部の接触不良をまねき、通信異常の原因となります。（万一、途中接続する場合には、絶対に水が浸入しないような処置を行ってください。）

●天井裏内の配線（電源・リモコン・室内外接続線など）はネズミ等により、かじられ切断することもありますので、なるべく鉄管等の保護管内に通してください。

●室内外ユニットの外部では、リモコン線と電源線が直接接触しないように施工してください。

●リモコン用端子台には、200V電源を絶対に接続しないでください。故障の原因となります。

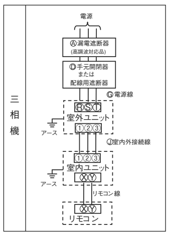
●室内外接続線・室内ユニット間配線・アース線およびリモコン線の接続
①室内外接続線・室内ユニット間配線・アース線およびリモコン線の接続は、制御箱内の電源側端子台、リモコン側端子台に接続してください。室内外接続線の①②③は極性がありますので、必ず番号を合わせて接続してください。また、アース線は、電源側端子台アース端子に接続してください。
②電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。漏電遮断器は、インバータ回路用遮断器（三菱電機製NV−Cシリーズまたは、その同等品）を選定してください。
③漏電遮断器が地絡保護専用の場合には、漏電遮断器と直列に手元開閉器（開閉器＋B種ヒューズ）または、配線用遮断器が必要となります。
④手元開閉器は室外ユニットの近傍に設置してください。

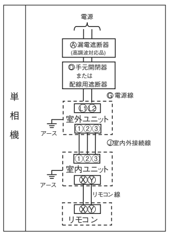
●配線の接続はねじの緩みのないように確実に行ってください。また、制御箱内のコネクタの抜けや端子外れがないことを確認してください。

●補助電気ヒータ組込の場合は、電気ヒータ組込時の説明書・または技術資料で確認してください。

シングル接続の結線

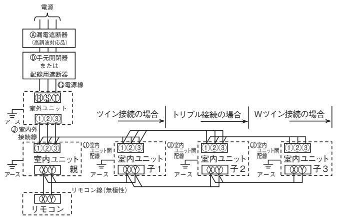
①室内電源取り及び室内外別電源取りは原則できません。
※例外的な接続方法の場合は技術資料を参照の上、所轄の電力会社にご相談の上、指示に従ってください。





ツイン・トリプル・Wツイン接続の結線

①親・子室内ユニット間は端子台①②③及びⓍⓎの同一番号間を接続してください。
②室内基板上のロータリスイッチＳＷ２により、同一冷媒系統すべての室内ユニットを同一アドレスに設定してください。
③子室内ユニットは、室内基板上のアドレススイッチＳＷ５−１、ＳＷ５−２により、子１～子３に設定してください。



室内ユニットの親・子設定方法（工場出荷時「親」設定）

室内ユニット		親	子１	子２	子３
室内基板 SW	SW５−１	ＯＦＦ	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＮ
	SW５−２	ＯＦＦ	ＯＮ	ＯＦＦ	ＯＮ

②リモコンの取付け（別売部品）

●取付けの詳細はリモコンの据付説明書を参照ください。

●次の位置へ取付けないでください。

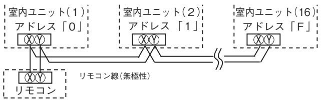
○直射日光の当たる所
○発熱器具に近い所
○湿気の多い所、水が飛散する所
○取付け面が発熱・結露する所
○油の飛沫や蒸気が直接触れる所
○取付け面の凹凸がある所

リモコン取付け・配線

①リモコンの取付けは、リモコン付属の説明書に従ってください。
②リモコン線は、0.3mm^2×2心の電線またはケーブルを使用してください。配線の被覆は 1mm 以上のものを使用してください。（現地手配）
③リモコン線の総延長は600mです。
延長距離が100mを超える場合は、下記サイズに変更してください。但し、リモコンケース内を通る配線は最大0.5mm^{2}以下とし、リモコン外部の近傍で配線接続により、サイズを変更してください。
100～200m以内・・・・・0.5mm^2×2心
300m以内・・・・・0.75mm^2×2心
400m以内・・・・・1.25mm^2×2心
600m以内・・・・・2.0mm^2×2心
④誤動作する場合がありますので、多芯ケーブルの使用は避けてください。
⑤リモコン線はアース（建物の鉄骨部分または金属など）からできるだけ離してください。
⑥リモコン線は確実にリモコンと室内ユニットの端子台に接続してください。（極性はありません）

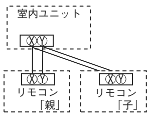
1リモコンによる複数台室内ユニット制御

①1つのリモコンで複数台の室内ユニット（最大16台）をグループ制御できます。同一モード、同一室温設定で運転します。
②グループ制御用に各室内ユニット間を2心のリモコン線にて渡り配線してください。
③室内ユニットの基板上のロータリスイッチSW2により、リモコン通信アドレスを重複しないよう「0」～「F」に設定してください。



複数リモコン使用時の親子設定

室内ユニット1台（又は1グループ）に対して、最大2個までリモコンを接続できます。後操作優先で運転します。
ワイヤードリモコン2台、あるいはワイヤードリモコン＋ワイヤレスキット、あるいはワイヤレスキット2台のいずれかの組合せができます。
1個を「親」に、残りを「子」に設定してください。
○ 注意　リモコンセンサ有効設定は親リモコンのみ可能です。親リモコンを室温検知させる位置に取付けてください。

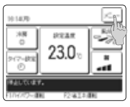


③リモコンからの操作・確認方法

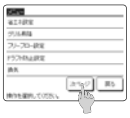
●**電源投入後、接続されている室内ユニットの機種容量とアドレスがリモコンに表示されることを必ず確認してください。（アドレス確認はシングル接続を除く）**

本操作は、eco タッチリモコン RC-DX3、標準リモコン RC-D4 での操作・設定を示します。リモコンのバージョンアップにより変更となることがあります。

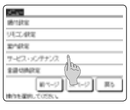
eco タッチリモコン (RC-DX3) の場合



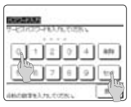
1 **メニューをタッチする。**
メニュー画面に切り換わります。



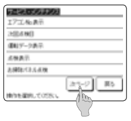
2 **次ページを3回タッチする。**



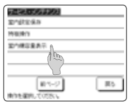
3 **サービス・メンテナンスをタッチする。**
パスワード入力画面に切り換わります。



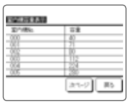
4 **サービスパスワードを入力する。**
5 **セットをタッチする。**
サービス・メンテナンスの画面に切り換わります。



6 **次ページをタッチする。**



7 **室内機容量表示をタッチする。**

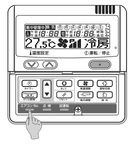


8 接続されている室内ユニットのアドレスNo.（室内機No.）と機種容量（容量）が表示されます。

③リモコンからの操作・確認方法（つづき）

標準リモコン (RC-D4G) の場合

機種容量は確認できません。



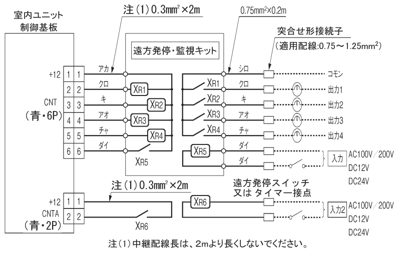
1 **エアコンNo.ボタンを押す。**
室内ユニットアドレスが表示されます。

2 **▲▼ボタンを押す。**
接続されている室内ユニットのアドレスが表示されます。

カバーを開けた状態です。また、液晶表示部は全表示してあります。

eco タッチリモコンから操作	標準リモコンから操作
1 リモコン系統内の接続室内ユニットの接続台数および機種容量を確認します。（標準リモコンは機種容量を確認できません。）ツイン・トリプル・Wツイン接続の子機を確認します。	
[メニュー] ⇒ [次頁] ⇒ [サービス・メンテナンス] ⇒ [パスワード] ⇒ [エアコン No. 表示]	エアコン No. ボタンを押すと室内アドレスが表示されますので、▲ ▼ ボタンで接続されている室内ユニットアドレスを 1 台ずつ確認してください。
2 リモコン系統内の接続室内ユニットの接続を個別に確認します。ツイン・トリプル・Wツイン接続の親子機の確認はできません。	
停止中、[メニュー] ⇒ [次頁] ⇒ [サービス・メンテナンス] ⇒ [パスワード] ⇒ [エアコン No. 表示] ⇒ [個別送風運転]	停止中、エアコン No. ボタンを押すと室内アドレスが表示されますので、▲ ▼ ボタンで接続されている室内ユニットアドレスを 1 台選択⇒ [運転切換] を押すと送風運転します。
3 親子リモコン設定	
[メニュー] ⇒ [次頁] ⇒ [リモコン設定] ⇒ [パスワード] ⇒ [リモコン親子設定]	子リモコンの切換えスイッチ（SW1）を「子」に設定してください。
4 運転データの確認方法	
[メニュー] ⇒ [次頁] ⇒ [サービス・メンテナンス] ⇒ [パスワード] ⇒ [運転データ表示]	[点検] ⇒運転データ表示▼⇒［セット］⇒データ確認中⇒室内機選択⇒▲ ▼ ボタンで接続されている室内アドレスを 1 台選択⇒ [セット] ⇒データ確認中⇒▲ ▼ データ選択
5 点検表示の確認方法	
[メニュー] ⇒ [次頁] ⇒ [サービス・メンテナンス] ⇒ [パスワード] ⇒ [点検表示]	[点検] ⇒運転データ表示▼⇒［▼］⇒エラーデータ表示▲⇒［セット］⇒データ確認中⇒データ表示
6 リモコンからの冷房試運転方法	
[メニュー] ⇒ [次頁] ⇒ [据付け設定] ⇒ [パスワード] ⇒ [試運転] ⇒ [冷房試運転] ⇒ [開始]	① [運転／停止] を押して、運転します。 ② [運転切換] により、「冷房」を選択します。 ③ [試運転] を3秒以上押します。表示が、「冷房試運転▼」となります。 ④「冷房試運転▼」の表示で、[セット] ボタンを押すと、冷房試運転を開始します。表示は、「冷房試運転」となります。
7 リモコンからのドレンポンプ試運転方法	
[メニュー] ⇒ [次頁] ⇒ [据付け設定] ⇒ [パスワード] ⇒ [試運転] ⇒ [ドレンポンプ試運転] ⇒ [運転]	① [試運転] を3秒以上押します。表示が「冷房試運転▼」となります。 ② [▼] を一度押し、「ドレンポンプ運転」を表示させます。 ③ [セット] を押すと、ドレンポンプ運転を開始します。表示：「セットで停止」

④室内基板ＣＮＴコネクタの機能



注（1）中継配線長は、2mより長くしないでください。

●$X_{R1\sim4}$はＤＣ１２Ｖリレー（オムロン製ＬＹ２Ｆ相当品）

●ＸＲ５は、ＤＣ１２，２４Ｖまたは１００Ｖリレー（オムロン製ＭＹ２Ｆ相当品）

●ＣＮＴコネクタ（現地側）メーカ、形式
コネクタ：モレックス製　５２６４−０６
端子　　：モレックス製　５２６３Ｔ

●遠方発停・監視キットを別売品にて準備しておりますのでご利用ください。

●ＣＮＴＡコネクタは、ＦＤＴ他に搭載＜仕様書で確認願います＞（現地側）メーカ、形式
コネクタ：日本圧着端子JST製　ＸＡＰ０２Ｖ−１−Ｅ
端子　　：日本圧着端子JST製　ＳＸＡ−０１Ｔ−Ｐ０.６

出力1	エアコン運転出力（エアコンON時X_{R1}＝ON）	
出力2	暖房出力	
出力3	サーモON出力（サーモON時X_{R3}=ON）	
出力4	エアコン点検出力（エアコン点検時X_{R4}＝ON）	
入力	出荷時	X_{R5}　OFF⇒ON　エアコン運転
		X_{R5}　ON⇒OFF　エアコン停止
	※現地切換により、機能・制御が変わります。	
入力2　※ (FDT他)	出荷時	X_{R6}　OFF⇒ON　エアコン運転
		X_{R6}　ON⇒OFF　エアコン停止
	現地切換により、機能・制御が変わります。	

※室内機能設定参照

裏面へつづく

⑤リモコンからの操作・設定

本表は、eco タッチリモコン RC-DX3、標準リモコン RC-D4 での操作・設定を示します。リモコンのバージョンアップにより変更となることがあります。
A：eco タッチリモコン付属の取扱説明書を参照ください。
B：eco タッチリモコン付属の据付工事説明書を参照ください。
C：インターネットよりユーティリティーソフトを配信中です。
○：eco タッチリモコンと、ほぼ同等の機能設定・操作が可能です。
△：eco タッチリモコンと、類似の機能設定・操作が可能です。
※ 1：RC-DX2 には、この機能はありません。

設定および表示項目	詳細内容	eco タッチ	標準 リモコン
1. リモコンネットワーク			
1 複数室内ユニット制御	リモコン 1 台（リモコンネットワーク内）に最大 16 台室内ユニットを接続制御できます。室内ユニット側にアドレスを設定します。		○
2 親子リモコン設定	リモコンネットワーク内に 2 個のリモコン (含むワイヤレスリモコン) を接続できます。片側を「親」とし、片側を「子」として設定します。	B	○
2.TOP 画面・SW 操作			
1 メニュー	制御・設定・詳細設定等の項目を追加します。	A	
2 運転モード	冷房・暖房・送風・自動・除湿を設定します。	A	○
3 設定温度	室温を 0.5℃単位で設定します。	A	○
4 風向	風向を設定します。　4 方向／フリー	A	○
5 風量	風量を設定します。	A	○
6 タイマー設定	タイマー運転を設定します。	A	○
7 運転／停止 SW	運転を開始します。／停止します。	A	○
8 F 1 スイッチ	F1 スイッチの割付られた機能で運転、操作を行います。　※ 1	A	
9 F 2 スイッチ	F2 スイッチの割付られた機能で運転、操作を行います。　※ 1	A	
3. 省エネ設定	管理者パスワード		
1 切忘れ防止タイマー	運転を開始してから停止するまでの時間を設定します。 ●設定時間は 30 ～ 240 分 (10 分単位）まで選択可能です。 ●設定「有効」の場合、毎回、タイマーが作動します。	A	△
2 ピークカットタイマー	能力を制限する運転の開始時刻と停止時刻、能力制限率を設定します。 ● 1 日最大 4 パターンまで設定可能です。 ●設定時刻は 5 分単位で設定可能です。 ●能力制限率は 0.40 ～ 80% (20%単位）から選択可能です。 ●祭日および臨時休業など、休日設定が可能です。	A	
3 設定温度自動復帰	設定時刻後に設定した温度に戻ります。 ● 1 日最大 4 パターンまで設定可能です。 ●設定時間は 20 ～ 120 分（10 分単位）まで設定可能です。	A	△
4 赤外線センサー制御　※ 1 赤外線センサー搭載の場合	室内ユニット（パネル等）に人感センサー（赤外線センサー）を搭載している場合、パワーコントロールとオートセーブの有効／無効を設定します。	A	
4. グリル昇降			
1 ラクリーナパネル制御 ラクリーナ付パネル組合せの場合	ラクリーナ付パネルのグリルの昇降操作をします。 [メニュー] ⇒ [据付設定] ⇒ [グリル昇降操作] の設定が必要です。	A	○
2 降下長設定 管理者パスワード	グリル昇降長さを設定します。 ● 0.1 ～ 4.0 mの範囲で設定できます。 ●設定長さは 0.1 m単位で設定可能です。 ●接続室内ユニット毎に設定できます。	A	○
3 ダスト回収リセット お掃除ラクリーナパネル組合せの場合	ダスト回収後にダスト回収タイマーをリセットします。	A	
5. フリーフロー設定			
フリーフロー設定	各吹出口のルーバ可動範囲（上限位置・下限位置）を設定します。	A	○
6.ドラフト防止設定			
ドラフト防止設定　※ 1 ドラフト防止機構搭載の場合	室内ユニット（パネル等）にドラフト防止機構を搭載している場合、各運転モード、各吹出口のドラフト防止動作の有効・無効を設定します。	A	
7. 換気			
1 換気 換気機器組合せの場合	換気の ON/OFF 操作を行います。 [メニュー] ⇒ [リモコン操作] ⇒ [換気設定] の設定が必要です。 ●換気設定を「単独操作」に設定した場合、換気機器の運転 / 停止ができます。	A	○
8. 見てみて			
1 見てみて	室内温度、室外温度、運転時間、消費電力量を表示します。 ●室内ユニット—室外ユニットの組合せによっては表示できない場合があります。	A	
9. 消費電力量表示			
1 消費電力量表示	今日、今週、今年の消費電力量をグラフで表示します。 昨日、先週、昨年と比較することができます。 ●室内ユニット—室外ユニットの組合せによっては表示できない場合があります。	A	

⑤リモコンからの操作・設定（つづき）

設定および表示項目	詳細内容	eco タッチ	標準 リモコン
10. お掃除ラクリーナパネル設定	管理者パスワード		
1 お掃除自動設定	自動清掃の有効 / 休止を設定します。	A	
2 清掃時間帯設定	自動清掃を開始する時間帯を設定します。	A	
3 清掃間隔設定	自動清掃する最小の間隔を設定します。	A	
4 ダスト回収設定	ダストの回収時期を設定します。	A	
5 ブラシ清掃回数設定	ブラシの清掃回数を設定します。	A	
11. フィルターサインリセット			
1 フィルターサインの解除	フィルターサインの解除を行います。	A	
2 次回清掃日の設定	次回清掃日の設定を行います。	A	
12. 初期設定			
1 時刻設定	現在の日付・時刻を設定及び修正を行います。 ● 80 時間以内の停電の場合、内蔵バックアップ電源の働きにより時計は動き続けます。	A	△
2 時刻表示設定	時刻表示のあり／なし、12 H／ 24 H、AM/PM 位置、を設定します。	A	
3 サマータイム補正	現在時刻に対し、＋ 1 時間の補正を行います。	A	
4 コントラスト調整	液晶の濃度の調整を行います。	A	
5 バックライト	バックライトの有効／無効、点灯時間を設定します。	A	
6 ブザー音	タッチパネル操作時のブザー音のあり／なしを設定します。	A	
7 運転ランプ輝度　※ 1	運転ランプの輝度の調整を行います。	A	
13. タイマー設定			
1 時間入タイマー	停止後、運転させたい時間を設定します。 ● 1 ～ 12 時間の範囲を 1 時間単位で設定可能です。 ●運転開始時の運転モード・設定温度・風量を設定できます。	A	△
2 時間切タイマー	運転後、停止させたい時間を設定します。 ● 1 ～ 12 時間の範囲を 1 時間単位で設定可能です。	A	△
3 時刻入タイマー	運転開始時刻を設定します。 ●設定時刻は 5 分単位で設定可能です。 ● 1 回のみ／毎日の切換が可能です。 ●運転開始時の運転モード・設定温度・風量を設定できます。	A	△
4 時刻切タイマー	運転停止時刻を設定します。 ●設定時刻は 5 分単位で設定可能です。 ● 1 回のみ／毎日の切換が可能です。	A	△
14. ウィークリータイマー設定	管理者パスワード		
1 ウィークリータイマー	1 週間の入タイマーまたは切タイマーを設定します。 ● 1 日最大 8 パターンまで設定可能です。 ●設定時刻は 5 分単位で設定可能です。 ●祭日および臨時休業など、休日設定が可能です。 ●運転開始時の運転モード・設定温度・風量を設定できます。	A	△
15. るす番運転	管理者パスワード		
1 るす番運転	部屋が高温 / 低温になりすぎないように温度を保ちます。 ●外温と制御温度により冷房 / 暖房を行います。 ●設定温度、風量の設定が可能です。	A	
16. おこのみ設定	管理者パスワード		
1 おこのみ設定　※ 1	おこのみ設定運転で使用する運転モード、設定温度、風量、風向を設定します。 おこのみ設定 1、おこのみ設定 2 それぞれに設定が可能です。	A	
17. 管理者設定	管理者パスワード		
1 操作制限設定	●操作の許可 / 禁止を設定します。 [運転 / 停止][設定温度切換][運転モード切換][風向切換] [風量切換][ハイパワー運転][省エネ運転] [見てみて][タイマー設定] ●操作時の管理者パスワード要求を設定します。 [フリーフロー設定][グリル降下長設定] [ウィークリータイマー設定]　[言語切換設定] [ドラフト防止設定][消費電力量表示]　※ 1	A	△
2 室外静音タイマー	静音性を優先して運転する時間帯を設定します。 ●静音運転開始時刻と終了時刻を設定可能です。 ●設定時刻は 5 分単位で設定可能です。	A	△

⑤リモコンからの操作・設定（つづき）

設定および表示項目	詳細内容	eco タッチ	標準 リモコン
3 設定温度の範囲設定	設定温度範囲を制限します。 ●運転モードによる温度範囲の制限が可能です。	A	△
4 設定温度刻み切換	設定温度の刻み (0.5℃ /1.0℃）を設定します。	A	
5 設定温度表示切換	設定温度の表示の仕方を切り換えます。	A	
6 リモコン表示設定	リモコン名称、室内ユニット名称を登録します。 室温表示のあり / なしを設定します。 点検コード、暖房準備、除霜運転中、自動冷暖の表示、リモコン・室温・外温表示のあり / なしを設定します。	A	△
7 管理者パスワード変更	管理者パスワードの変更を行います。	A	
	管理者パスワードのリセットを行います。	B	
8 スイッチ機能変更　※ 1	□ F1、□ F2 スイッチの機能を設定します。 設定できる機能 [ハイパワー運転][省エネ運転][室外静音制御][るす番運転] [おこのみ設定運転1][おこのみ設定運転 2][消費電力量表示] [フィルターサインリセット][グリル昇降]	A	
18. 据付け設定	サービスパスワード		
1 据付け日登録	据付け日を登録した場合、点検表示を行います。	B	
2 サービス情報入力	リモコンに連絡先を登録することができます。 ●連絡先を半角 26 文字相当以内で登録できます。 ●連絡先 TEL 番号を 13 文字以内で登録できます。	B	
3 試運転	試運転の開始／停止を制御できます。	B	△
冷房試運転	設定 5℃ 30 分間運転します。		
ドレンポンプ試運転	ドレンポンプのみを運転します。		
お掃除試運転	フィルター清掃　ブラシ清掃運転します。お掃除ラクリーナパネル組合せの場合		
4 グリル昇降操作	ラクリーナパネル操作を有効に設定します。 ラクリーナパネル組合せの場合	B	○
5 ダクト機外静圧補正	機外静圧補正機能付ダクト形室内ユニット組合せの場合に操作できます。 ●接続室内ユニット毎に個別に設定できます。	B	
6 自動アドレス変更	個別発停マルチシリーズ自動アドレス番号を変更することができます。	B	△
7 親室内ユニットアドレス設定	個別発停マルチシリーズ　設定された親室内ユニットのみ運転モード変更を許可し、親を設定した室内ユニットは親室内ユニットから送られた運転モードに従って運転します。	B	△
8 バックアップ制御	1 台のリモコンに室内ユニット２台（2 グループ）は接続されている時にローテーション運転、キャパシティバックアップ運転、フォルトバックアップ運転の有効／無効が設定できます。	B	
9 赤外線センサー制御　※ 1 赤外線センサー搭載の場合	室内ユニット（パネル等）に人感センサー（赤外線センサー）を搭載している場合、赤外線センサー検知の有効／無効を設定します。 無効の場合は、省エネ設定の赤外線センサー制御を行うことができません。	B	
19. リモコン設定	サービスパスワード		
1 リモコン親子設定	リモコン親子設定の変更ができます。	B	○
2 吸込センサー制御	1 台のリモコンに複数室内ユニットが接続されている場合、サーモ判定に用いる吸込センサーを選択できます。 ●個別／親機／平均の選択が可能です。	B	
3 リモコンセンサー	リモコンセンサーに切り替えるモードを設定できます。 冷房／暖房で切替可能です。	B	△
4 リモコンセンサー補正	リモコンセンサー検知温度を補正できます。 冷房／暖房　別々に補正可能です。	B	△
5 運転モード選択	各運転モード毎に有効／無効を設定できます。	B	△
6 温度設定単位	設定温度の単位を設定します。 ●℃／℉の選択が可能です。	B	
7 ファン速度	ファン速度の選択が可能です。	B	○
8 外部入力設定	1 つのリモコンに複数室内ユニットが接続された場合、CNT 入力の適用範囲が設定されます。	B	○
9 換気設定	換気ユニット組合せ制御が設定できます。	B	○
10 ルーバー制御	[4 位置停止] ／ [フリー停止] の切換ができます。	B	○
11 停電補償	停電復帰した場合の制御内容を設定できます。	B	○
12 設定温度自動設定	設定温度自動の有効／無効を選択できます。	B	
13 風量自動設定	風量自動の有効／無効を選択できます。	B	

⑤リモコンからの操作・設定（つづき）

設定および表示項目	詳細内容	eco タッチ	標準 リモコン
20. 室内機能設定	サービスパスワード		
1 風速設定	室内ユニットの風量タップを設定します。	B	○
2 フィルターサイン	フィルターサイン点灯タイマーの設定が換えられます。	B	○
3 外部入力 1 設定	外部入力 1（CNT）の制御内容を換えられます。	B	○
4 外部入力 1 方式切換	外部入力 1（CNT）の信号方式を換えられます。	B	○
5 外部入力 2 設定	外部入力 2（CNTA）の制御内容を換えられます。	B	
6 外部入力 2 方式切換	外部入力 2（CNTA）の信号方式を換えられます。	B	
7 暖房室温補正	暖房サーモ判定値を 0 ～ +3℃の範囲で補正できます。	B	△
8 吸込温度補正	吸込センサー検知温度を± 2℃の範囲で補正できます。	B	△
9 冷房ファン制御	冷房サーモ OFF 時のファン制御を変更できます。	B	○
10 暖房ファン制御	暖房サーモ OFF 時のファン制御を変更できます。	B	○
11 フロスト防止温度	冷房中室内ユニットの凍結防止制御の判定温度を変更できます。	B	○
12 フロスト防止制御	冷房中室内ユニットの凍結防止制御作動後のファンタップアップを変更できます。	B	○
13 ドレンポンプ運転	冷房・除湿以外の運転モードでのドレンポンプ運転範囲を設定できます。	B	○
14 冷房ファン残留運転	冷房停止・冷房サーモ OFF 後のファン残留運転を設定できます。	B	○
15 暖房ファン残留運転	暖房停止・暖房サーモ OFF 後のファン残留運転を設定できます。	B	○
16 暖房ファン間欠	暖房停止・暖房サーモ OFF ファン残留運転後のファン運転を設定できます。	B	○
17 送風サーモ運転	送風時のサーキュレータ運転を設定できます。	B	
18 外調機設定	マルチユニット外調機単独運転時の圧力制御を変更できます。	B	
19 運転モード自動設定	運転モード自動判定方法を 3 種類から選択できます。	B	
20 サーモ判定切換	サーモ判定を室外温度で補正することができます。	B	
21 風量自動切換	風量自動運転における自動切換範囲を設定できます。	B	
22 室内過負荷アラーム	運転開始 30 分後、設定温度と吸込温度の差が過負荷アラームで設定した温度差以上ある場合、外部出力（CNT-5) から過負荷アラーム信号を送信します。	B	
23 外部出力設定　※ 1 室内ユニット 5 形～対応	外部出力 1 ～ 4 に割り当てる機能を換えられます。 〈室内ユニットにより対応できない機種があります。技術資料等で確認願います。〉	B	
21. サービス・メンテナンス	サービスパスワード		
1 エアコンNo.　表示	リモコン 1 台に 16 台の室内ユニットを接続できます。個別送風運転で確認できます。	B	○
2 次期点検日	次回の点検日を登録することができます。点検日に連絡先の表示をします。	A　B	○
3 運転データ表示	室内ユニット＋室外ユニットの運転データをモニターすることができます。	B	○
4 点検表示			
異常履歴表示	過去の異常履歴（点検コード・発生時間）を表示します。	B	△
異常時運転データ表示	直前の異常発生時の運転データを表示します。		
異常時運転データ消去	異常時運転データが消去されます。		
定期点検リセット	定期点検タイマーをリセットします。		
5 お掃除ラクリーナパネル点検	お掃除ラクリーナパネルの詳細点検操作ができます。	B	○
6 室内設定保存	接続室内ユニットの基板設定内容をリモコンへバックアップすることができます。	B	
7 特殊操作	[室内アドレス消去][CPU リセット][初期化設定][タッチパネル調整] の操作ができます。	B	△
8 室内機容量表示　※ 1	リモコンに接続されている室内機 No. とその容量を表示します。	B	
22. 言語切換設定	リモコンに表示する言語を選択します。 ●日本語／ English の選択が可能です。	A	
23. 困ったときは・・・			
1 連絡先表示	登録した連絡先・TEL番号、サービスフロントセンターの TEL 番号※ 1 を表示します。 QR コードでインターネット接続⇒点検コード内容を検索できます。	A	
2 サービスを依頼される前に Q & A	Q &Aが表示されます。	A	
24. 点検表示			
点検表示確認	異常発生時の表示	A	△
25. パソコン接続			
USB 接続	ウィークリータイマー設定他、パソコンから一括設定ができます。	C	

◆組合せ室内・室外ユニットの仕様により、本内容が機能しない場合もあります。